

5／25～5／31

社会福祉法人 宏量福祉会 母子生活支援施設 野菊荘 川北愛久里

日付	時間	活動内容 & 場所
5 月 25 日 (月)		Yksin Vanhempana ry 活動参加 →担当の方体調不良のため中止
5 月 26 日 (火)		ヘルシンキ→トゥルク移動
5 月 27 日 (水)	12：00～16：00	Paimion Parantola 見学
5 月 28 日 (木)	7：30～15：30	視察見学同行
5 月 29 日 (金)		トゥルク→ヘルシンキ移動
5 月 30-31 日 (土・日)		ヘルシンキ→フランクフルト→コペンハーゲン 移動 コペンハーゲン散策

Paimion Parantola (パイミオのサナトリウム)



1933 年に結核患者の療養所として設立され、2015 年まで大学病院の施設として運用されていた Paimion Parantola (パイミオのサナトリウム) を見学させていただきました。建築家 Alvar Aalto による設計で、埃が溜まりにくいカーブ状の構造、上り下りしやすいよう段差を低くした階段、呼吸が楽になるよう工夫された椅子、感染予防のため素手で触れずに使える取っ手など、建物の随所に患者が過ごしやすくなるための工夫が施されていました。

何より印象的だったのは、長期滞在する結核患者の方々が少しでも心地よく過ごせるよう、当時の医師・看護師をはじめとする関係者と何度も相談を重ね、環境そのものを丁寧に整えていった点です。こうした建築の姿勢には、ジェネラリスト・ソーシャルワークの環境へ働きかける視点と通じるものがあり、設計に込められた思想から多くの学びを得ることができました。

文化の研修！



←トゥルク城を散策
フィンランドで最古の都市のお城で、その時代に入れたような気持ちになりました。

↓視察にご一緒させてもらった先生方
学びと楽しいお話の時間、フィンランドでの
おいしい食べ物や文化を教えてくださいました。
ありがとうございました。



←トゥルク大聖堂にて



デンマークのコペンハーゲンへ無事に到着しました。
さらにスカナボーへと行きます。
最終国での研修がんばります。

